

# 2019年3月期 第3四半期 連結決算説明資料





#### (1)市場区分一覧

市場区分	使用用途 · 場所			
B&P (Business & Plus)	金融機関、公共機関、文教施設、一般オフィス、 ハイエンド・ホームユース			
ヘルスケア (HC)	医用画像、診断用途、手術室用途			
クリエイティブワーク (CW) グラフィックス用途向け	出版・印刷・写真編集、映像制作			
V&S (Vertical & Specific) 様々な環境下で使用可能な多様な業種・分野向け	航空管制、船舶、監視、その他産業用途			
アミューズメント (AMU)	パチンコ・パチスロ遊技機に搭載される液晶モニター			
その他 (OTH)	保守サービス及びソフトウェアの受託開発			

#### (2)注意事項

当資料には、当社または当社グループ会社の将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載は、為替変動、需要変動、開発・生産能力及びその他のリスクや不確定要素を含みますので、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、実体的に異なる場合があります。

また、当社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載を更新する義務を負いません。

※資料内の会計期間の表記は"Q"を用いております。2019年3月期第3四半期累計は"18Q3累計"、第3四半期(3ヶ月)は"18Q3"となります。

本資料に関するお問合せ 担当: IR室 恵比寿(えびす) TEL: 076-275-4121



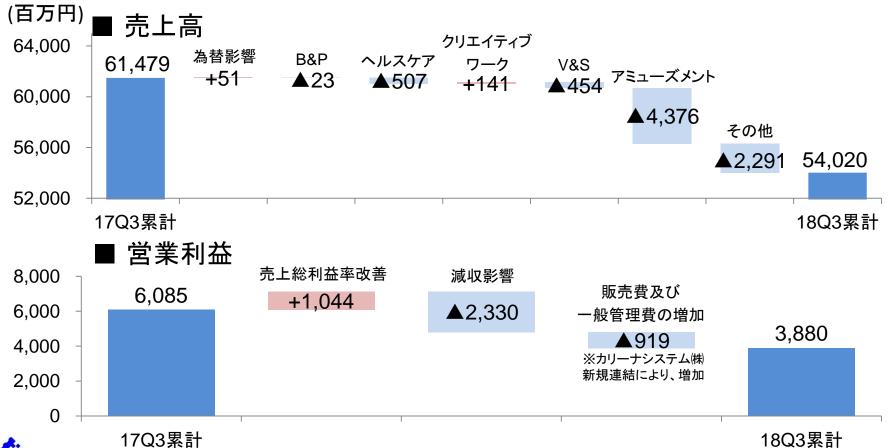
# 連結損益計算書

(百万円)

			17Q3累訂	i <del>l</del>	18Q3累計		前年同期比
			金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	(%)
 売	上	高	61,479	100.0	54,020	100.0	87.9
売	上原	価	42,276	68.8	36,102	66.8	85.4
売	上 総 利	」 益	19,202	31.2	17,917	33.2	93.3
販売	も 費 及 び 一 般 句	管 理 費	13,117	21.3	14,036	26.0	107.0
営	業利	益	6,085	9.9	3,880	7.2	63.8
営	業外損	益	1,121	1.8	494	0.9	44.1
経	常   利	益	7,207	11.7	4,375	8.1	60.7
税 四		整 前 利 益	7,207	11.7	4,375	8.1	60.7
親会四	た 社 株 主 に 帰 半 期 純	属 す る 利 益	5,387	8.8	3,187	5.9	59.2
為 :		J S D	111.69円		111.15円		▲0.54円
為	替 レ ー ト : E	UR	128.55円		129.48円		+0.93円
(参考).	為替感応度			USD	プラス 110百万円		
(為替村	相場1円の変動(円高)により、	営業利益に与え	る年間影響額)	EUR	マイナス160百万円		



# 売上高•営業利益増減要因



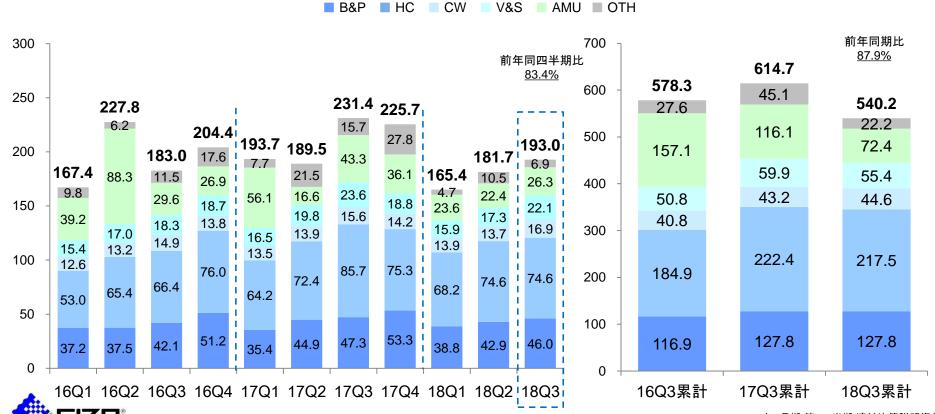
2019年3月期 第3四半期 連結決算説明資料 © 2019 EIZO Corporation. All Rights Reserved.

#### 売上高推移

四半期推移

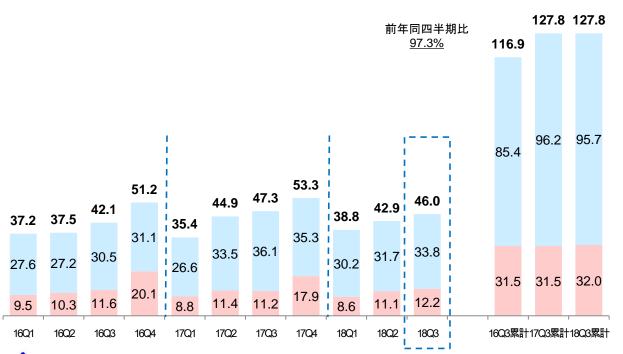
(億円)

第3四半期累計推移



### 市場別売上高推移: B&P (Business & Plus)







FlexScan EV3285

全体: 前年同期比 100.0%

海外:同99.5%

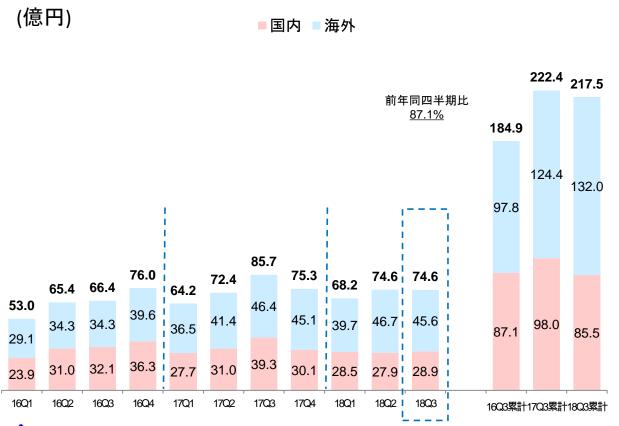
- 一部地域では減少も、ドイツでの 販売が好調により前年同期並を維持
- •フレームレスモデルの販売が好調

国内:同101.6%

大型フレームレスモデルの販売が 引き続き好調



#### 市場別売上高推移:ヘルスケア





全体: 前年同期比 97.8%

海外:同106.2%

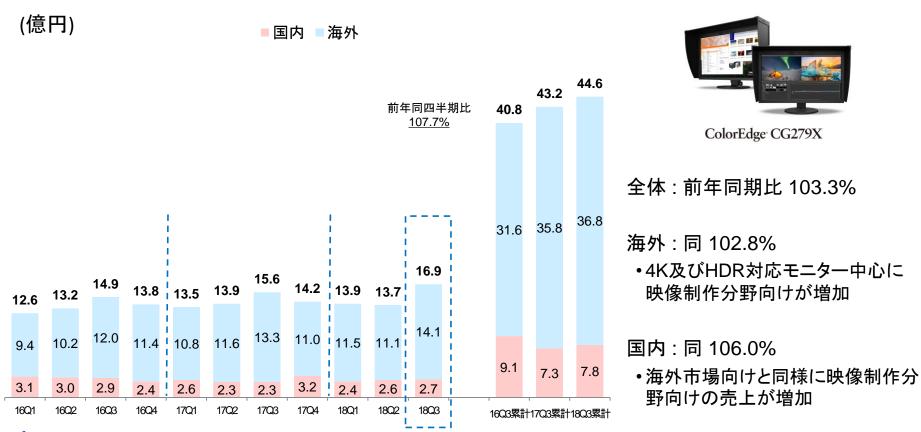
・診断用途や手術室向けの販売が 引き続き堅調

国内:同87.2%

・ヘルスケア事業の再編に伴い、 システムインテグレーションにおけ る収益性の低い商品販売事業を 中止したことにより、売上高減少

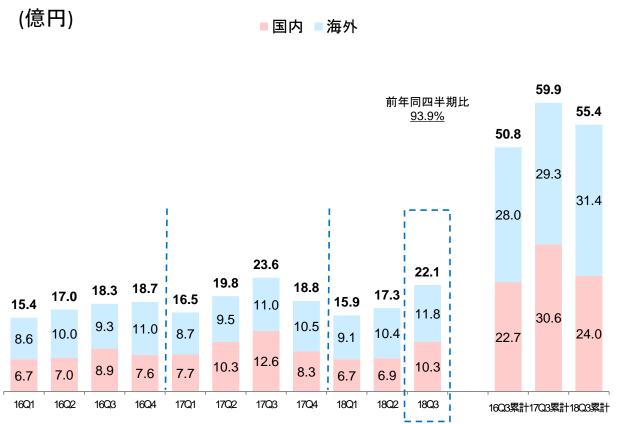


#### 市場別売上高推移:クリエイティブワーク





### 市場別売上高推移: V&S (Vertical & Specific)





全体: 前年同期比 92.5%

海外:同107.2%

航空管制及び監視用途の販売が 堅調

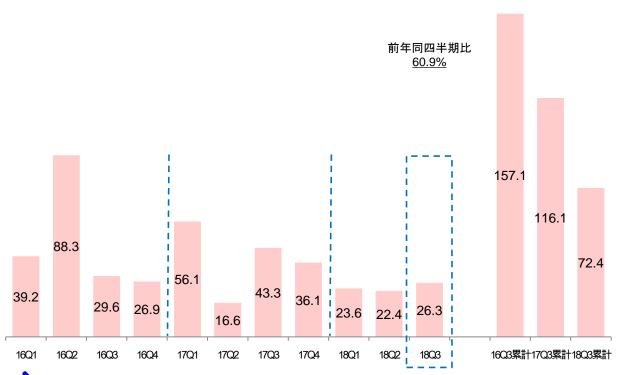
国内:同78.4%

- ・船舶及び監視用途が堅調に推移
- ・金融システム向け大型案件の販売が あった前年同期比で減収



#### 市場別売上高推移:アミューズメント







©SANYO BUSSAN CO.,LTD.

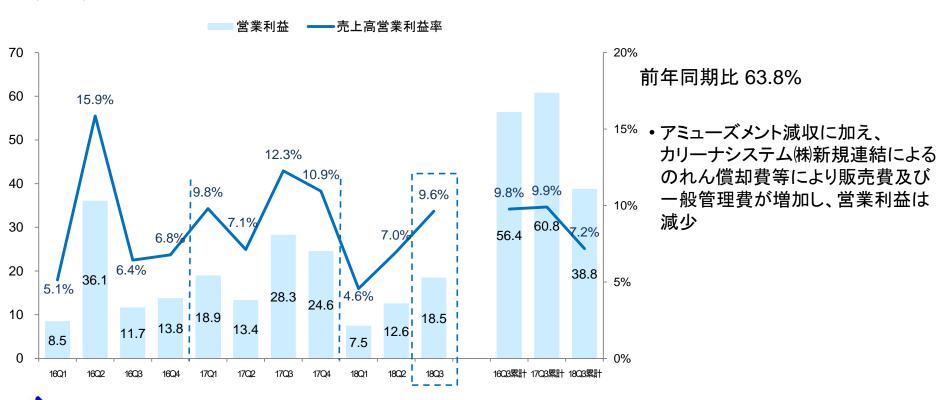
#### 前年同期比 62.3%

・当初予定より販売が後ろ倒しになった機種があったこと、新規則対応 遊技機へのホールでの入れ替えが 低調に推移していることにより、売 上高は前年同期を大きく下回る



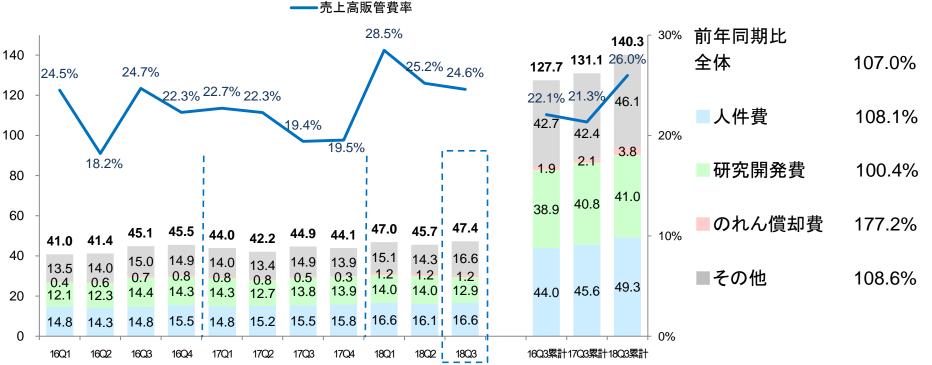
### 営業利益推移

(億円)



## 販売費及び一般管理費推移

(億円)

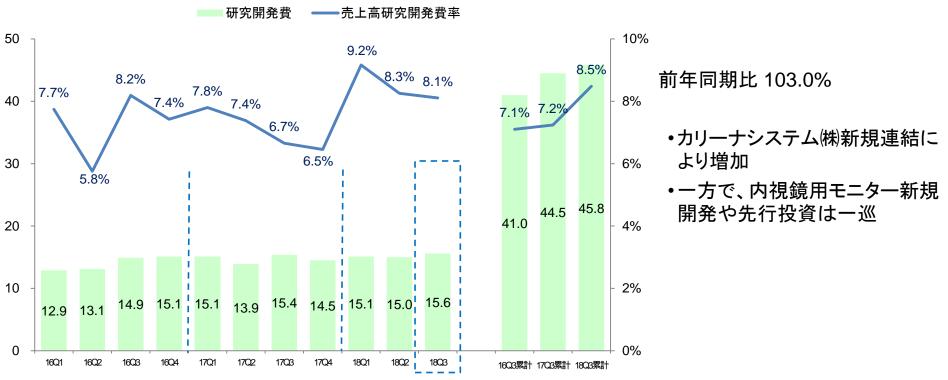


※ 2019年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、18Q1及び18Q2の決算数値を変更しております 変更内容:2018年3月30日カリーナシステム㈱の取得にともない暫定的にのれんとして計上していた金額の一部を無形固定資産に組み替え

上表18Q1及び18Q2各々の、のれん償却費 0.5億円減少、その他 0.5億円増加

#### 研究開発費推移

(億円)





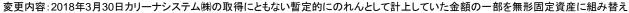
※研究開発費は製造費用計上分を含む

# 連結貸借対照表

(百万円)

							18年3月末 (前期末)		18年12月末 (当第3四半期	前期末比	
							金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減額
Ę	現	金	及	び	預	金	8,394	7.0	10,225	8.7	+1,830
ē	受 取	・手	形及	くび	売 掛	金	22,538	18.9	15,072	12.8	<b>▲</b> 7,465
7	t <u>-</u>	な	卸	]	資	産	24,777	20.7	27,630	23.6	+2,852
3	そ		$\sigma$	)		他	13,326	11.2	14,153	12.1	+827
流		動		資		産	69,036	57.8	67,081	57.2	<b>▲</b> 1,955
7	有	形	固	定	資	産	12,171	10.2	14,073	12.0	+1,901
4	無	形	固	定	資	産	4,099	3.4	3,379	2.9	<b>▲</b> 720
ن	そ		$\sigma$	)		他	34,189	28.6	32,790	27.9	<b>▲</b> 1,398
固		定		資		産	50,460	42.2	50,243	42.8	▲217
資			産			計	119,497	100.0	117,324	100.0	▲2,172
	買		挂	<b> </b>		金	7,619	6.4	7,780	6.6	+160
ن	そ		$\sigma$	)		他	11,039	9.2	8,135	6.9	<b>▲</b> 2,903
流		動		負		債	18,659	15.6	15,915	13.6	<b>▲</b> 2,743
固		定		負		債	9,316	7.8	10,243	8.7	+927
純			資			産	91,521	76.6	91,164	77.7	▲356
負	債	•	純	資	産	計	119,497	100.0	117,324	100.0	<b>▲</b> 2,172

※2019年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月末の決算数値を変更しております。





Visit us online www.eizo.co.jp